

令和5年度（第77期）司法修習生考試委員會議事録

- 1 日 時 令和7年3月25日（火）午前10時30分
- 2 場 所 最高裁判所大会議室
- 3 出席者 別紙のとおり
- 4 議事要旨 以下のとおり

議 事 要 旨

(委員長)

開会宣言

第1 司法修習生考試実施結果の概要報告

(幹事)

1 応募者

1836人（資料1のとおり）

2 日程

3月3日から同月7日まで

3 場所

司法研修所及び新梅田研修センター（大阪市）

4 考試結果等

資料2及び資料3のとおり

不可の科目があった者の割合 0.54%（応募者数1836人中10人）

委員長は、各科目の答案採点担当委員に本年度の問題及び不可答案の内容についての説明を求め、三輪委員（民事裁判）、下津委員（刑事裁判）、松本麗委員（検察）、矢作委員（民事弁護）、野口委員（刑事弁護）の順に説明

第2 審議

1 合格者決定

(幹事)

応試者のうち、全科目可以上の成績を収めた1826人を合格とすることを
提案

—採決—

異議なく、提案のとおり可決

2 不合格者決定

(幹事)

応試者のうち、不可の科目があった10人を不合格と決定することを提案

—採決—

異議なく、提案のとおり可決

3 不合格者の氏名等発表

(幹事)

委員長の指示により、資料4のとおり不合格者の氏名等を発表

4 受験回数制限について

(幹事)

今回の考試において、受験回数が3回目に該当する応試者はいなかった旨、
今回の考試不合格によって、次回の考試が3回目の受験となる応試者はいない
旨及び考試の全部又は一部を欠席した応試者はいなかった旨を報告

(委員長)

閉会宣言

令和7年3月25日

司法修習生考試委員会書記

小林 恵

同

境 田 尚

(別紙)

(出席者)

委員長	最高裁判所長官	今 崎 幸 彦
委員	最高裁判所判事	渡 辺 惠理子
同	最高裁判所判事	堺 徹
同	最高裁判所判事	尾 島 明
同	次長検事	山 元 裕 史
同	最高検察庁総務部長	西 山 卓 爾
同	法務省大臣官房人事課長	大 原 義 宏
同	法務総合研究所長	森 本 加 奈
同	弁護士 (東京弁護士会)	流 矢 大 士
同	弁護士 (第一東京弁護士会)	市野澤 要 治
同	弁護士 (第二東京弁護士会)	松 本 伸 也
同	最高裁判所事務総長	氏 本 厚 司
同	東京高等裁判所判事	三 角 比 呂
同	東京高等裁判所判事	細 田 啓 介
同	司法研修所長	手 嶋 あさみ
同	司法研修所教官 (判事)	三 輪 方 大
同	司法研修所教官 (判事)	樋 口 真貴子
同	司法研修所教官 (判事)	下 津 健 司
同	司法研修所教官 (判事)	高 森 宣 裕
同	司法研修所教官 (検事)	松 本 麗
同	司法研修所教官 (検事)	三井田 守
同	司法研修所教官 (弁護士)	矢 作 和 彦
同	司法研修所教官 (弁護士)	上 田 慎
同	司法研修所教官 (弁護士)	野 口 容 子
同	司法研修所教官 (弁護士)	前 田 領
同 (幹事)	最高裁判所事務総局人事局長	徳 岡 治

以上26人